

# 演 目 解 説

## <管 絃>

### 盤渉調音取(ばんしきちょうのねとり)

盤渉調は唐楽六調子の一つで、盤渉(洋楽のH音に近い音)を基音とした律旋の調子です。音取は演奏に先立って奏する短い曲で、音律を整えその調子の雰囲気を作ります。笙・箏・篳篥・笛の音頭と鞆鼓そして主琵琶・主箏が奏します。

### 青海波(せいがいは)

青海波は、源氏物語の「紅葉賀」で光源氏と頭中将が舞った情景が一般に広く知られています。この曲の鞆鼓の奏法は特殊で、波が寄せたり引いたりする様を表しています。

### 朗詠 松根(ろうえい しょうこん)

「朗詠」は、漢詩に旋律をつけて謡うもので、平安中期に盛んに行われました。奏法は、句頭を主唱者が独唱し、付所から全員が斉唱するという形式を取ります。斉唱の時は、笙、箏、篳篥、笛の各音頭(主奏者)が伴奏します。

### 越殿楽(えてんらく)

同名で、平調、黄鐘調及び盤渉調の三つがありますが、もとは平調の曲として作曲されたものを後に移調して盤渉調の曲が作られ、更に移調して黄鐘調の曲が作られたとされており、それぞれ曲の感じは全く異なるものです。今回は盤渉調で演奏します。

## <舞 楽>

### 春庭花(しゅんでいか)

左方の四人舞で、舞人は蛮絵装束の右肩を袒ぎ、巻縷の冠に挿頭花を付け、太刀を佩き舞います。後半から舞いながら舞台を回る姿は、あたかも花が開いたり閉じたりする様を思わせて優雅な舞です。

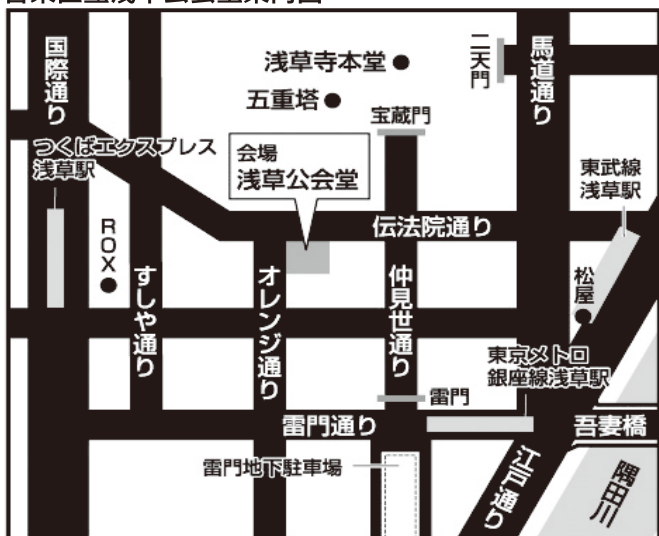
### 貴徳急(きとくのきゅう)

この曲は、漢の宣帝(在位前74年～前49年)の神爵年中(前61年～前58年)に、匈奴の勇将な日逐王先賢が漢を攻め、漢に降伏し帰徳侯となったという故事を基に作られたと云われています。

### 八仙(はっせん)

右方の四人舞で、装束は別装束で鯉の刺繍に網が掛けられた袍を着け、面と牟子に別甲を被って舞います。鶴を象った面のくちばしの先には、鈴が付けられ、この音は鶴の鳴き声を表すとも伝えられています。

### 台東区立浅草公会堂案内図



所在地: 台東区浅草1-38-6 TEL:03(3844)7491

メトロ銀座線(渋谷～浅草) 浅草駅徒歩5分  
 都営浅草線(西馬込～押上) 浅草駅徒歩7分  
 東武鉄道 浅草駅徒歩5分  
 つくばエクスプレス(秋葉原～つくば) 浅草駅徒歩3分

## 太鼓館特別展ご案内

### 雅楽の四季<冬>「明治維新と雅楽」

会期: 平成23年12月3日(土)～平成24年2月19日(日)

開館時間: 10:00～17:00 休館日: 月・火曜日

但し月曜日が祝日の場合は開館

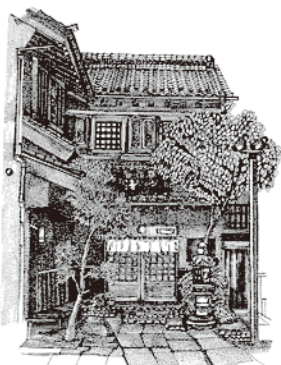
入館料: 大人500円 子供(小学生)150円

### 世界の太鼓資料館【太鼓館】

台東区西浅草2-1-1 宮本卯之助商店西浅草ビル4F

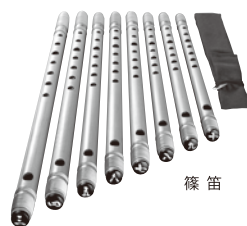
電話: 03-3842-5622

※この演奏会のチケット提示で入館料が300円に割引となります。



台東区浅草一ノ三九ノ一三  
 (浅草公会堂前)  
 電話(三八四)四〇一五(代)  
<http://www.nakasei.biz/>

天鼓羅中清



篠笛



大鼓

小鼓

締太鼓

能管

株式会社 宮本卯之助商店

創業文久元年 太鼓・神輿・祭礼具 製造販売  
 〒111-0035 東京都台東区西浅草2-1-1  
 tel. 03-3844-2141 fax. 03-3842-6730  
[www.miyamoto-unosuke.co.jp](http://www.miyamoto-unosuke.co.jp)

150th  
 この国の  
 佳き伝統と  
 ともに